

災害に強い山岳道路への取組

～道路災害防除事業～

斜面の点検・調査

□ 日常点検

概ね3日に1回の頻度で実施している道路巡回にあわせ実施しています。

□ 定期点検調査

管理する全ての斜面を対象に、5年に1回、定期点検調査を実施し、以下の3段階で評価しています。

ランク	評価	内容
1	対策が必要と判断される	災害に至る可能性のある要因が、明らかに認められる箇所
2	防災カルテを作成し対応する	将来的には対策が必要となる場合が想定されるものの、当面「防災カルテ」による監視等で管理していく箇所
3	特に新たな対応を必要としない	災害の要因となるものが発見されず、特に新たな対応を必要としない箇所

□ 特別点検調査

定期点検調査でランク1及びランク2と評価した斜面を対象として、毎年、特別点検調査を実施しています。

□ 異常時点検

台風・豪雨などの異常気象時に実施しています。



道路より上にある斜面の点検状況



道路より下にある斜面の点検状況

■ 斜面台帳作成のイメージ



斜め空中写真

■ 斜面の対策工事

□ 主な対策工法



法 枠
の ろ



擁 壁
よ う へ き



落石防護柵



落石防止網

■ 崩壊対策

- ・崩壊の恐れがある土の層が薄い場合は法枠工を設置しています。
- ・崩壊の恐れがある土の層が厚く、大規模になる場合は、必要に応じグラウンドアンカーを設置しています。



法枠の設置

施 工 前



施 工 後

■ 落石対策

- ・落石の危険性が高い箇所には落石対策工を設置しています。



落石防止網の設置

施 工 前



施 工 後